

I 事業期間

2016年4月1日 ～ 2017年3月31日

II 事業の成果

NPO 法人を設立して6年が過ぎ、NPO 法人おおさかこども多文化センター(以下オコタック)は外国にルーツをもつ子どもにかかわる団体、個人の間にはかなり知名度が上がったと考えられる。

基本事業のひとつである「大阪府日本語教育学校支援事業」は6年度目を終了し、事業対象の府立高校のみならず、相談業務を通して小中学校、国際交流協会、自治体との信頼関係の構築を進めていることは、創立以来変わらない。

当NPOの代表的な事業の一つ「多文化にふれる えほんのひろば」は、多文化共生社会構築のため「絵本」が強力なツールとなりうることを、市民に示すという点では毎年成功していると自負できる。

昨年度より始めた「府立高校生による通訳ボランティア」も次第に定着しつつある。

併せて、大阪府福祉基金地域福祉振興助成金を受託し、外国にルーツを持つ子どもの教育支援に関するセミナー・学習会の実施を通じ、支援者のスキルアップにも注力した。また、多言語絵本活動の一環として、大阪府人権協会の助成金を受託して、多言語「てんとてん」のマルチメディアDAISY絵本およびYOUTUBEを作成をした。MS&AD グループより用途を限定しない助成金を受託することができ、ニュースレターの発行などに充当するなど、経済的基盤の整備を進めた。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に関わる事業

(1)(事業名) 大阪府日本語教育学校支援事業【ピアにほんご】(大阪府教育委員会委託事業)

(内容) 大阪府立高校に学ぶ日本語指導の必要な生徒のための教育支援事業。

教育サポーター派遣、保護者懇談通訳派遣、日本語教育教材、資料の紹介や情報提供、相談員による相談業務、生活オリエンテーション、教育サポーターの交流会。

(実施期間) 2016年4月 ～ 2017年3月

(事業の対象者) 各府立高校

(収入) 6,602,000円

(支出) 6,602,000円

(2)(事業名) 「多文化にふれる えほんのひろば 2016 ～出会ってわくわく!

いろいろなおはなし、せかいのいろいろなおともだち」(子どもゆめ基金助成事業)

(内容) 外国語作品を含むたくさんの絵本を自由に楽しんでもらう中で、外国から来た親子には母語絵本に、日本人親子には絵本を通じて身近に存在する多文化に触れてもらった。また多言語によるおはなし会等を行うことにより、外国ルーツの児童生徒や保護者に、母語を生かした活躍の場も提供。

(実施日程) 10月15日、16日

(参加者) 両日でのべ 約1500名

(事業の対象者) 在阪の外国にルーツを持つ親子や児童生徒、在阪問わず絵本・多文化交流に興味のある人

(収入) 812,000円

(支出) 936,722円

(3)(事業名) 講師・通訳派遣事業および翻訳事業

(内容) 研修講座の講師、通訳、非常勤講師など、当 NPO が推薦する人材を、自治体、国際交流協会、小・中・高校等に紹介した。また、翻訳事業を行った。

(事業の対象者) 大阪府教育委員会、大阪府内市町村教育委員会、各地国際交流協会、大阪府立高校府内小・中学校、法律事務所等

(収入) 13,000 円

(支出) 11,000 円

(4)(事業名) 学習会・セミナー・講座の企画事業(大阪府福祉基金地域福祉振興助成金事業)

(内容) 多文化な子どもの包括的支援に関わる研修会やスキルアップ講座の実施。

外国にルーツを持つ子どもの教育支援学習会や、多文化を理解するセミナー、進学説明会等を開催。

第1回 学習会「やさしい日本語による学習支援」(講師:船見 和秀)

第2回 学習会「突然やってくる外国にルーツをもつ子どもたちをどう迎えるか？」

(講師:五十嵐 恵美)

第3回 OKoTaCセミナー「フィリピンの文化と絵本を楽しもう」(講師:松居 友)

第4回 「外国人家族のための高校進学説明・相談会」

第5回 学習会「学校生活から見える外国にルーツのある子どもたちの抱える課題」

(講師:佐々木 千里)

(実施日程) 第1回/6月19日、第2回/7月30日、第3回/9月11日、第4回/11月19日、
第5回/2月19日

(参加者) 第1回/63名、第2回/45名、第3回/30名、第4回/42名、第5回/32名

(事業の対象者) 外国につながる子どもの人権や、貧困と教育に関わる活動に興味を持つ教育関係者、およびボランティア、外国人家族とその子どもたちなど

(収入) 248,200円

(支出) 248,200円

(5)(事業名) 文献・資料の収集と公開、及びリソースセンターとしての環境整備

(内容) 外国にルーツをもつ子どもたちの教育支援・多文化社会の実現に役に立つ資料・教材や、多言語の絵本を含む文献を収集して、公開するように整備中。

(収入) 0円

(支出) 0円

(6)(事業名) 渡日生の就労支援への土台づくり事業

・・・高校生による地下鉄通訳ボランティア

(内容) 昨年度より始まった事業であるが、今年度も引き続き大阪市交通局の協力により府立高校6校の生徒が参加した。渡日生の自尊感情を高めると共に、その存在を社会に認知させるという目的はわずかながら達成できたのではないかと考える。活動日数47日、参加生徒延べ数180名。

(収入) 10,800円

(支出) 188,200円

(7)(事業名) 情報発信

(内容) 隔月でニュースレター「OKoTaC(オコタック)通信」を編集・発行し(年6回)、外国にルーツをもつ子どもたちに関するタイムリーな情報を伝える。(2016年度は第28号~33号を発行)ホームページや、Facebookなど SNS の活用により情報発信を充実させた。

(収入) 0円

(支出) 64,800円

(8)(事業名) 企業・関連団体との連携と、NPO「おおさかこども多文化センター」としての実績作り。

(内容) 府教委をはじめとする教育委員会、国際交流団体、NPO などと連携することで、
他府県とのネットワークや企業とのつながりも構築中。

阪急・阪神グループ H2Oサンタプロジェクトに参加

10月8日、1月28日、3月4、5、6日 にオコタック広報活動に参加 物品販売の実施

(収入) 164,530円

(支出) 14,868円

(9)(事業名) 会員に向けたセミナー・情報交換会

(内容)「教科学習につなげるための内容重視の日本語教材」の開発と実践報告

講師:有本 昌代

(実施日程) 5月28日 10:30~12:00

(参加者) 29名

(事業の対象者) NPO おおさかこども多文化センター正会員および賛助会員

(収入) 0円

(支出) 0円

(10)(事業名) 「多言語マルチメディアDAISY絵本作成」(大阪府人権協会 人権 NPO 協働助成金事業)

(内容) 大阪市人権絵本原作コンクール入選作品「てんとてん」の英語版マルチメディア DAISY
絵本(電子書籍)を追加作成、同時に多言語に翻訳した絵本を Youtube で作成。

協力グループ:マルチメディア作成グループふじつぼ、多言語絵本の会 RAINBOW、

(公財)日本障害者リハビリテーション協会

(収入) 300,000円

(支出) 302,357円

(11) インターン受け入れ事業

①関西学院大学 国際連携機構 国際教育協力センター(サービスマーケティング) 3名(10月14日、15日)

②大阪大学 未来共生イノベーター博士課程プログラム(プロジェクト・ラーニング)1名(10月~2月 15回)

(収入)52,500円

(支出) 0円

IV 会員総会の開催状況

第6回通常総会

(日 時) 5月28日(土) 10:00より

(場 所) ヒューライツ大阪 セミナー室

(社員総数) 86名

(出席者数) 57名(うち委任状出席者数 35名)

(内 容) 2015年度事業報告、決算報告、監査報告等
役員の選任

2016年度事業計画、予算等

以上のすべての案件が原案通り可決された。

V 理事会その他の役員会の開催

理事会及び理事情報交換会 開催回数2回 5月25日、7月30日